

7

July

2013年7月

Vol.44



坂井市社協だより

Topics

- ・平成24年度事業報告・決算 (2～3P)
- ・シリーズ「みんなが主役！
ふだんのくらしのしあわせづくり」(4P)
- ・市社協本部が移転しました (5P)
- ・坂井市共同募金委員会だより
「じぶんのまちを良くするreport」(6P)



6/13 ペアになって車いすを体験する女子生徒のみなさん(丸岡中学校)

この広報紙は赤い羽根共同募金の助成金を活用しています。

表紙大募集！(カメラマンが撮影に伺います)

9月はボランティア月間。次回第45号(9/26発行予定)では、『ボランティア』をテーマに表紙(被写体)を大募集します！ご希望の方はホームページもしくは下記までご連絡ください。

※採用の方には粗品を進呈します。
※募集締切は8/20(火)です。

問合せ 市社協本部/総務課 TEL 68-5070

みえるみえる社協の取り組み

平成24年度 坂井市社会福祉協議会事業・決算報告（一般会計）

総括事業

市社協は『あなたと一緒にあなただけの幸せづくりを目指します』を基本理念に各種事業に取り組みました。また、住民主体の地域福祉を推進する社会福祉法人として、『かたいけのプラン（地域福祉活動計画）』を推進するとともに法人運営の基盤強化を図りました。

重点事業

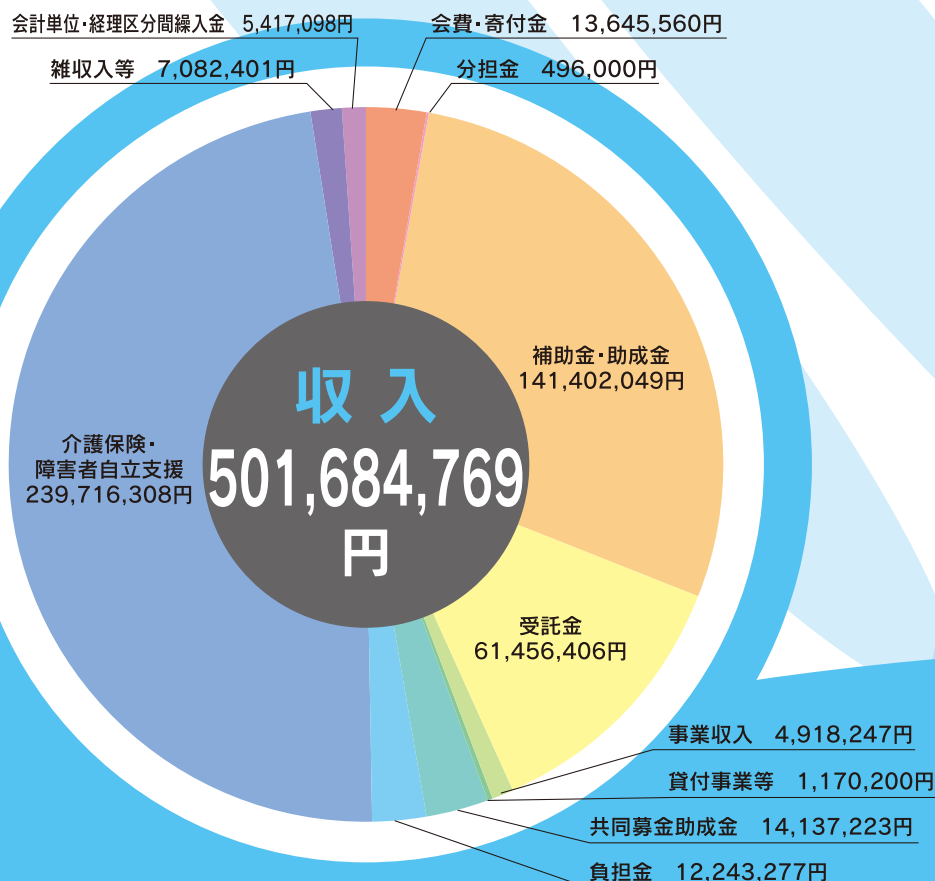
『かたいけのプラン』に基づき、4月に各町に支部社協を立ち上げて住民活動の基盤整備を行い、社協全体で坂井市の地域福祉を推進しました。また、人材育成基本方針に従い、職員の人材育成にも取り組みました。

～社協法人の運営基盤のために～

法人運営事業

8,415万4,508円

- ・三役会、理事会、評議員会
- ・役員等推薦委員会
- ・職員育成と資質向上のための研修会ほか



～高齢者や障がい者が住み慣れた地域で暮らしていくために～

在宅福祉サービス事業

2億7,310万1,075円

▼受託事業（4,270万7,884円）

- ・食の自立支援事業
- ・地域介護予防活動支援事業
- ・家族介護者教室事業ほか



▼介護保険・障がい福祉サービス事業（2億2,170万2,234円）

- ・居宅介護支援事業
- ・訪問入浴事業
- ・訪問介護事業
- ・通所介護事業
- ・ホームヘルプサービス事業（障がい）
- ・訪問入浴介護事業（障がい）ほか



▼障がい者支援事業（727万6,698円）

- ・日中一時支援事業（れんげキッズ）
- ・障がい者（児）施設入浴サービス事業ほか

▼自主事業（141万4,259円）

- ・移動サービス事業
- ・ふれあいサービス事業

▼三国希望園管理運営事業（特別会計2,554万2368円）

- ・三国希望園管理運営事業
- ・地域活動支援センターⅢ型事業

～住民主体の地域
福祉活動のために～

地域福祉活動推進事業

7,978万4,502円

▼地域福祉活動事業（87万9,176円）

- ・調査研究事業
- ・企画、広報事業（社協だより・福祉大会）

▼ふくしのまちづくり事業
（5,519万7,772円）

- ・小地域見守りネットワーク事業
- ・小地域福祉推進事業



▼ボランティア活動事業
（437万8,905円）

- ・ボランティア・市民活動センター事業
- ・福祉の人づくり事業
- ・ボランティア活動支援事業



▼地域支え合い体制づくり事業
（31万9,261円）

▼共同募金事業（1,900万9,388円）

- ・車いす貸与事業
- ・遊具等修繕助成金交付事業
- ・災害見舞金事業ほか

▼当事者組織の支援

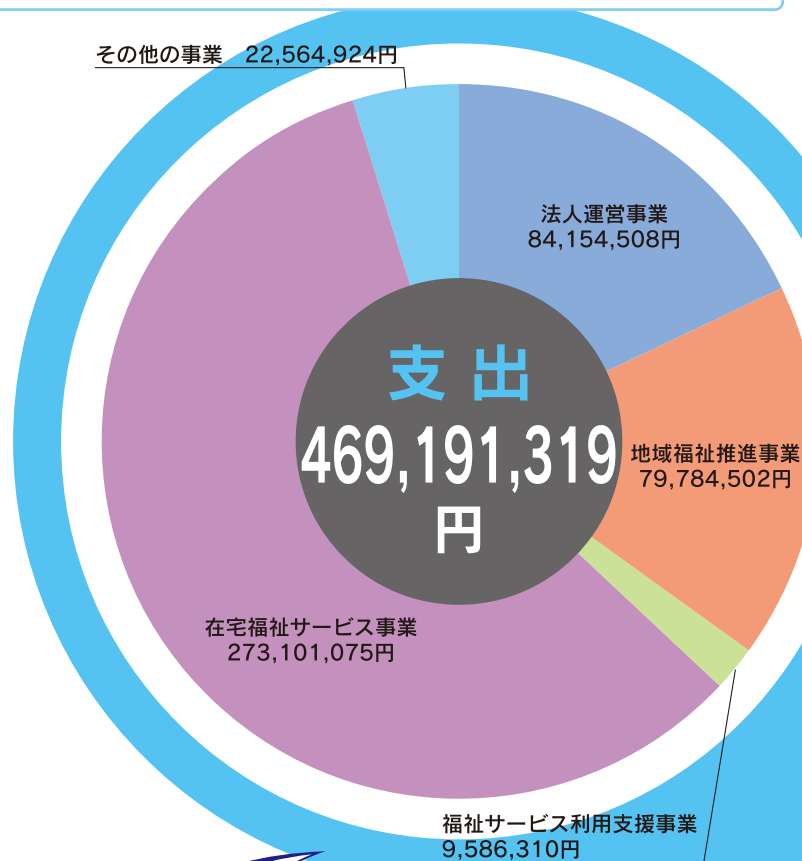
私たち社協は、純真なものを見る事で目の色が変わるような「とんぼ」を目指します。また、「とんぼ」のように軽いフットワークで幸せづくりに実現します。

～困りごとや悩みごとがある方の
生活を応援するために～

福祉サービス利用支援事業

958万6,310円

- ・福祉サービス利用援助事業
- ・総合相談事業
- ・生活福祉資金貸付事業



社協の事業は全体で
約200の事業があり、
目的別には大きく5つの事業に
分けられます。

～その他、地域福祉に必要な
事業を推進するために～

その他の事業

2,256万4,924円

▼福祉センター運営事業の推進

- ・春江総合福祉センター運営事業
- ・坂井老人福祉センター運営事業
- ・あい愛センター運営事業

▼福祉センター等管理運営事業の推進
（特別会計2,262万4,445円）

- ・三国社会福祉センター運営事業
- ・坂井健康増進センター運営事業

みんなが主役！

ふだんのくらしのあわせづくり

今回の主役

『地域高齢者の憩いの場づくりに取り組んで10周年』
NPO法人つどいの家のみなさん(丸岡町)

『オール磯部で“笑(しょう)”』

しあわせ
キーワード

Q 10周年おめでとうございます。まず、つどいの家の活動を教えてください。

▼ありがとうございます。
このつどいの家では、毎週火・金曜日の9時〜15時磯部地区の高齢者が昼食も含めて楽しい1日を過ごしています。主な活動内容としては脳の活性化を中心に折り紙やフラワーアレンジなどの創作活動や歌や踊りなどの動的な活動も行っています。また、天気の良い日は外出なんかにも出かけています。(東)

理事 東 長明 さん

委員、ボランティア活動者がそのままスタッフとして引き継いだ形になりました。もともと、磯部地区に介護予防拠点が必要なのではという声も上がっていたので、地域住民がスタッフになったのも自然の流れかもしれませんね。(東)

Q 実際に利用されている方がいますか？

▼本当に楽しい日々を過ごさせてもらっています。スタッフさんはみんな顔なじみばかりですが『出来ることは自分でする』ことを理事長やスタッフのみなさんから学び、ここへ来るようになった。自分からは、自分のことは自分でする意識を持つようになりまし

利用者 横井なをい さん

Q なぜ、10年間も続けられるのですか？

▼活動の指導はすべてスタッフがやっているので、利用者だけでなくスタッフまでもが自身の趣味や特技、個性を活かせる場所になっているからなのか

スタッフ 谷川 好枝 さん

Q これからのつどいの家が地域で目指すものを教えてください。

▼今後ますます高齢社会が進むなか、福井県は平均寿命が毎年上位にいますよね。でも、寝たきりで『平均寿命』を延ばす

『住み慣れた自分のまちが住みよい地域であってほしい』
誰もがそう想いながら、市内では、みんなが主役のまちづくりが積極的に進められています。このコーナーでは、地域づくり活動やボランティア活動を通じて、ふだんのくらしのしあわせづくりに取り組む方々をご紹介します。
今回は、丸岡町内で地域の高齢者サロンに取り組む方々です。

▼それと、設立当初から①出来ることから②事業は広げず地道な活動③利用者の立場に立つての3つのモットーと理事長の考え方をスタッフ全員がしっかりと理解しているからでしょうね。(荒木)

Q 活動を通じて東さんやスタッフさんが一番大切にしていることは？

▼自分本位ではなく利用者に合わせてかわることが大切ですね。(谷川)

▼やっぱり利用者みなさんからの笑顔と感謝ですね。(荒木)

のではやっぱり寂しいですよ。地域の高齢者が住民とつながりながら長生きをすることなく死ぬまで元気な『健康寿命』を延ばすピンピンコロリを目指していますね。(東)



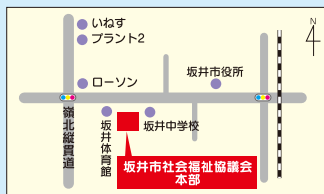
▲取材当日は、民謡を楽しむ利用者みなさんのたくさんの声が聞こえてきました。

市社協本部が移転しました。

7/16(火)より市社協本部は、いきいきプラザ霞の郷(丸岡町)から旧坂井図書館(坂井町)へ移転し、業務を開始しました。

◇移転先◇

住所 〒919-0521
坂井町下新庄18-3-1
TEL 68-5070
FAX 67-2807



～本部移転に伴い、支部・事業所の電話番号等が変更になりました～

- さかい支部
新本部内に移転併設 (TEL67-0640から67-0699へ変更)
 - まるおか支部
従来どおり同施設内で稼働 (いきいきプラザ霞の郷)
 - ケアプランセンター・訪問入浴・ホームヘルパーステーション
新本部内へ移転併設
 - みくにヘルパーステーション
新本部内ホームヘルパーステーションへ統合
- ※詳細は8/22(木)社協だより『本部移転臨時号』にてお知らせする予定です。

新本部開所式のごあんない

とき 8月1日(木) 10:00～
ところ 市社協新本部
内容 テープカット
来賓祝辞ほか

新本部を一般開放します！ 見にきてネ！！

とき 8月4日(日) 14:00～19:00
ところ 市社協新本部
※楽しいイベントもあります。ご家族・親子でぜひご来場ください。

社協一般会費にご協力いただきありがとうございます。

平成25年度社協一般会費のご納入におきまして、市民皆様方の深いご理解とご支援をいただき誠にありがとうございました。

「ご協力いただきました会費は、法人運営をはじめ社会福祉大会や高齢者・障がい者の自立生活を支援するふれあいサービス事業等の財源に有効活用させていただきます。」



▲法人運営



▲福祉大会



▲ふれあいサービス

問合せ 市社協本部／総務課 (68-5070)

今日はサロンの日

身近な地域で趣味活動やレクリエーションを通して高齢者の交流を深める『生きがいサロン』は、筋力・体力の維持や脳の活性化などの介護予防のほか、ご近所同士がふれあえる地域コミュニティの形成などさまざまな効果をもたらします。

今回は、3つの区が合同で行っているサロンのご紹介です。

サロン名 上小森・下小森・室町サロン (春江町大石地区)

開催場所 大石公民館

開催数 年3回

参加者数 約25名／回

スタッフ数 10名 (民生委員・福祉委員・区長・婦人会ほか)

主な取り組み 血圧測定、健康体操、レクリエーションなど

コメント

上小森、下小森、室町区は、それぞれ世帯数が少なく、当初一つの区でサロンを行うことが難しい現状でした。それでも、高齢者の方への一方的なお世話をするのではなく対等な立場で相互会話ができるような集まりが必要だと感じ、3区の区長、民生委員、福祉委員の3者が協力しあい2年前より合同のサロンに取り組んでいます。サロンを通じてお隣の住民同士が今ある“つながり”をより深めることができればと思っています。
(福祉委員 谷口 嘉代子)



市社協が応援します！あなたの地域で『生きがいサロン』に取り組んでみませんか？

- ・器材がないけどビデオを上映したい → **エール！** 無料で器材や備品を貸し出します。
- ・教室や講座などの講師がわからない → **エール！** ジャンルに応じて講師をご紹介します。
- ・サロンの運営方法がわからない → **エール！** 職員がわかりやすく丁寧にサポートします。

問合せ 市社協本部／地域福祉課 (68-5070) もしくは各支部

▼活動のきっかけは？

ある日、地域のお祭りなどで中高生をあまり見かけないことに気が付きました。小さな頃、わがもの顔で楽しく遊んでいた地域に居場所がないのです。もともと地域の子どもたちがみんなであられる居場所だったり、地域の大人たちとかかわれるような場面があればと思い、平成14年から地域の協力を得ながら和太鼓活動や夏祭りでのバザー活動などをはじめました。特に、これからを担う中高生は、子ども会も卒業し部活等で地域とのかかわりが薄れていくなかで、自分の地域のために自らの力を発揮する場が必要ですね。

▼その他の活動内容についても教えてください。

平成22年にはNPO法人格を取得し、現在は不登校や引きこもり、ニートなど子どもや若者たちの支援活動にも積極的に取り組んでいます。具体的にいうと、本人の特質に合わせながら、「さおり織り」や「ハーブ」を使った感覚統合的な活動や、音楽療法的な活動を行っています。その他にも、近くの体育館でスポーツ活動をしたり課外活動で鷹巣海岸の探索なんかもしています。



▲さおり織り・ハーブ
※共同募金助成金で購入させていただきました。



代表
瀧澤 治美さん
(春江町)

じぶんの町を良くする活動 report

『じぶんの町を良くするしくみ』として赤い羽根共同募金は、私たちの地域をもっと良くしようとガンバル人たちを応援しています。今回は、共同募金の助成を受けた市内のボランティア団体が取り組む“じぶんの町を良くする活動”をレポートします。

▼共同募金の良いところは？

私自身、多くの人に「地域を良くしたい」という気持ちを伝えたくて、助成金の申請書には必ず自分なりの想いを素直に表現しています。文章を書くのはホント苦手ですが、『今、地域社会で課題となっていること』『そこで私たちたちにできること』『それで期待できること』を心をこめて書いています。

ささやかな活動なのかもしれませんが、私たちの想いを市民の皆様へ受け止めてもらえる共同募金って本当に力強く一体感みたいな魅力を感じています。



▲事業申請書
※心をこめた申請書は20ページ以上

▼支援活動にも助成方法のような仕組みを取り入れているそうですが・・・

子どもたちにもこの魅力を感じてもらいたくて、実際に自分たちで活動内容を企画して、その活動をみんなで評価し活動費を決めるような助成スタイルで自主活動風に取り組んでいます。やっぱり自分たちが考えたことを認められるって本当にうれしいし、自主性やモチベーションも高まりますよね。

▼募金をお寄せいただいたみなさんへメッセージをお願いします。

人と人とのつながりが希薄化する世の中で、私たちのような小さな団体を応援してくださる仕組みに心から感謝しています。共同募金に出会えたおかげで、私たちの活動が少しずつ形になり、長い間続けてきたことが本当に救われたような気持ちでいっぱいです。

これからも、ご支援ご協力をよろしくお願いします。

第1回運営委員会を開催

5月31日(金)いきいきプラザ霞の郷(丸岡町)にて、平成25年度坂井市共同募金委員会運営委員会を開催しました。

主な内容として、①運営委員の改選②今年5月に市内のNPOや福祉団体から公募を行った『地域を良くするための福祉活動』への助成審査③そのために必要な募金額を計画する推進計画等について話し合いました。

なお話し合いの結果は、福井県共同募金委員会にてあらためて協議される予定です。



募金ボランティア募集

市内在住の方で、募金運動のお手伝いをしたいだけの方を募集します。

期間 平成25年8月1日～平成26年1月31日

場所 坂井市共同募金委員会 (市社協本部内)

内容 運動資材の準備や街頭募金等のお手伝い

問合せ 坂井市共同募金委員会 (68-5070)

*活動時間や曜日についてはお気軽にご相談ください。



つながる伝言板

掘り出し物があるかも？ 第32回『ふれあい大バザール』

恒例の大バザールが今年も開催されます。ご家族やご近所お誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。

と き 7月28日(日) 10:30~13:30

ところ あわら市農業者トレーニングセンター

問合せ 社会福祉法人ハスの実の家 (78-6743)

発達障がいへの理解を深めませんか？

『発達障がいの支援者の育成のための実践事業』

知的発達に凸凹のある人が、地域で生き活きと輝きながら社会参加していくためには、私たち一人ひとりの理解が必要です。事例検討会に参加して理解を深めませんか？

と き 8月4日(日) 13:30~ ※以降も毎月開催

ところ 春江東公民館

講 師 小栗 正幸先生 (宇治フロンティア大学臨床教授)

対 象 当事者、保護者、支援者、その他興味のある方

参加費 1回500円

問合せ NPO法人AOZORA福井 (瀧澤51-6547)

認知症講座で地域の介護力アップを！『認知症介護公開講座』

認知症高齢者は年々増加しています。「家族で介護」から「地域で介護」へ……。認知症を正しく理解することが地域の介護力をアップします。

と き 8月10日(土) 13:30~15:50

ところ ユー・アイふくい 1階 多目的ホール

参加費 無 料

問合せ 県介護実習・普及センター (24-0086)

夏休みの思い出に『ユニバーサルスポーツ交流会』

昨年大好評のユニバ交流会が今年も開催されます。今回は、ユーモアあふれる木島氏の講演会のほか車いすサッカー体験など盛りだくさん。スポーツを通じて障がいを正しく理解できます。親子参加大歓迎！！

と き 8月25日(日) 13:00~ ※予定

ところ 春江東小学校 体育館

講 師 木島 英登氏 (木島英登バリアフリー研究所代表)

参加費 無 料

問合せ ユニバーサルS交流会実行委員会 (小林090-9760-6230)

最寄りの支部でも購入できます！『希望園自主商品』



希望園の自主商品が社協各支部でも購入できるようになりました。

地域や団体など行事粗品にいかがですか？

石鹸 (3個入) 100円

ふきん (1枚) 100円

ぞうきん (3枚入) 100円

クリアファイル (A4版)

200円

問合せ 三国希望園 (82-2365) もしくは各支部まで

社協だより (奇数月発行) では市内での福祉イベントや講習会、研修会などの福祉情報を募集します。ご希望の方は下記へお問合せください。

例) ふくしまつり、福祉映画会、ボランティア募集等

問合せ 市社協本部/総務課 (68-5070)

おじいちゃん おばあちゃんも食べてニッコリ 霞の郷デイサービスセンターの ～超簡単！健脳食レシピ～

料理名 冬瓜のえびあんかけ
エネルギー 40Kcal
材 料 冬瓜 3cm角2切れ・むきえび 15g
(1人分) むき枝豆 4g・だし汁 150cc
薄口醤油 大さじ1・みりん 大さじ1
料理酒 大さじ1/2・片栗粉 適量

【作り方】

- ①冬瓜は、ワタと種をスプーンで取り除いて皮をむき、3cm角に切って下ゆでします。
- ②鍋にだし汁と調味料・ゆでた冬瓜を入れて、冬瓜が半透明になり柔らかくなるまで、約15分煮ます。
- ③冬瓜を取り出し、器に盛り付けます。
- ④残った煮汁にむきえびと枝豆を入れ、火が通ったら水溶き片栗粉を加えとろみをつけます。
- ⑤器に盛り付けた冬瓜に、④のえびあんをかけます。

★冬瓜は、夏が旬の野菜です。保存に優れ冬までもつという意味でその名がついたようです。冬瓜は、水分が多く利尿効果があるので、むくみ予防やのぼせ、ほてりに効果的です。えびには、タウリンが豊富に含まれるため、疲労回復や生活習慣病改善効果が注目されています。翡翠色の冬瓜とエビの赤色が冴えるあっさり味の煮物で、食欲のない時にもおすすめです。冷やしてもおいしく頂けます。





ありがとうございました。

(5月1日～6月30日受付分) 敬称略・順不同

賛助会員

皆さまからご賛同いただいた賛助会費は、社協の事業活動に活用させていただきます。

岩口 昭三、中筋大手区 友遊会、川上 順子
川上 善行、田中 よしみ、内田 正義、
坂井 佐喜男、坂井 文子、(福) 白女林

◇賛助会員募集◇

地域福祉を推進する社協の事業活動にご賛同いただける方々に賛助会員(1,000円～)としてご支援ご協力をお願いします。

寄 付

皆さまからのご寄付は、ご意向に基づきボランティア活動や各種福祉事業の振興に活用させていただきます。

氏 名	住 所	金 額
ツルベ産業(株)	坂井町	10,000円
伸光商事(株)	福井市	10,000円
匿 名(5件)		31,580円

賛助会費・寄付については、税法上の優遇措置があります。お問合せは市社協本部／総務課(68-5070)までご連絡ください。

相談のご案内

	三国社会福祉センター 82-1170	丸岡総合福祉保健センター (いきいきプラザ霞の郷) 68-5060	春江総合福祉センター (いちい荘) 51-4545	坂井老人福祉センター 67-0640
8月	無料法律相談 5日(月) 茂 呂 信 吾 弁護士 心配ごと相談 19日(月) 橋 本 千 鳥 氏 結婚相談 12日(月)・26日(月)	無料法律相談 6日(火) 麻 生 英 右 弁護士 心配ごと相談 27日(火) 吉 田 昭 宣 氏 結婚相談 5日(月)	無料法律相談 21日(水) 吉 村 悟 弁護士 心配ごと相談 7日(水) 坪 田 昭 男 氏 結婚相談 1日(木)	無料法律相談 22日(木) 海 道 宏 実 弁護士 心配ごと相談 8日(木) 廣 部 政 見 氏 結婚相談 1日(木)

※8月の結婚相談は上記の他、3日(土)も春江中公民館で実施されます。

	三国社会福祉センター 82-1170	丸岡総合福祉保健センター (いきいきプラザ霞の郷) 68-5060	春江総合福祉センター (いちい荘) 51-4545	坂井老人福祉センター 67-0640
9月	無料法律相談 2日(月) 後 藤 正 邦 弁護士 心配ごと相談 30日(月) 田 中 星二郎 氏 結婚相談 9日(月)	無料法律相談 10日(火) 川 上 賢 正 弁護士 心配ごと相談 24日(火) 前 川 政一 氏 結婚相談 2日(月)	無料法律相談 18日(水) 玄 津 辰 弥 弁護士 心配ごと相談 4日(水) 高 山 徳 雄 氏 結婚相談 5日(木)・19日(木)	無料法律相談 26日(木) 井 上 毅 弁護士 心配ごと相談 12日(木) 小 倉 洋 子 氏 結婚相談 5日(木)・19日(木)

※9月の結婚相談は上記の他、7日(土)・21日(土)も春江中公民館で実施されます。

無料法律相談	心配ごと相談	結婚相談
各会場、開催日1週間前から電話予約にて受付します。※先着9名まで	相談員は、民生委員・児童委員の方です。	相談員は、婦人福祉協議会の方です。

各相談は、開催日の13:00～16:00です。無料法律相談は混雑が予想されますので、お一人様20分の相談時間とさせていただきます。相談予約、お問い合わせは、市社協各支部(下記)まで。

【会場変更のお知らせ】 10月から坂井老人福祉センターでの無料法律相談・心配ごと相談の会場が市社協本部に変更になります。

社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会

●本 部

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄18-3-1
TEL 0776-68-5070 FAX 0776-67-2807
E-mail: sakaicityshakyo@lake.ocn.ne.jp

ケアプランセンター TEL 67-5180 FAX 67-2807
ホームヘルプステーション TEL 67-5152 FAX 67-2807
訪問入浴ステーション TEL 67-5181 FAX 67-2807
坂井老人福祉センター TEL 67-0640

●みくに支部

〒913-0042 坂井市三国町中央1-6-3 (三国社会福祉センター内)
TEL 82-1170 FAX 82-1593
れんげキッズ TEL 82-2305

●まるおか支部

〒910-0224 坂井市丸岡町八ヶ郷21-7-1 (いきいきプラザ霞の郷内)
TEL 68-5060 FAX 67-2950
霞の郷デイサービスセンター TEL 68-5065 FAX 67-2950

●はるえ支部

〒919-0412 坂井市春江町江留中10-15-1 (春江総合福祉センター)
TEL 51-4545 FAX 51-6269

●さかい支部

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄18-3-1
TEL 67-0699 FAX 67-2807

三国希望園

〒913-0045 坂井市三国町南本町1-2-52
TEL 82-2365 FAX 82-2365

いきいきサロンセンターあい愛

〒913-0021 坂井市三国町薬門53-16-1
TEL 82-2020 FAX 82-2024